

2023年1月～12月 須高地域 感染症流行傾向表

	最も多い	人	2番目に多い	人	3番目に多い	人
1月		35	RSウイルス感染症	12	感染性胃腸炎	8
2月	インフルエンザ	46	水ぼうそう おたふくかぜ	溶連菌感染症 帯状疱疹	RSウイルス感染症	各1
3月		102	溶連菌感染症	2	水ぼうそう	1
4月		28		5	おたふくかぜ マイコプラズマ感染症	各1
5月		新型コロナウイルス感染症	17	感染性胃腸炎	8	インフルエンザ
6月	溶連菌感染症	23	新型コロナウイルス感染症	18	感染性胃腸炎	8
7月	新型コロナウイルス感染症	106	ヘルパンギーナ	37	RSウイルス感染症	31
8月		123		26		18
9月		215	インフルエンザ	35	溶連菌感染症	25
10月		386	新型コロナウイルス感染症	55		32
11月	1,025	18		9		
12月	720	36		11		

※「学校等欠席者・感染症情報収集システム」に入力された、須高地域の園・学校（高校除く）の欠席者情報をもとに作成しています。

※この傾向表では、欠席者数が特に多かった感染症について掲載しています。（上記以外の感染症も発生しています。）

※マーカーがあるものは、年間を通して特に多かった感染症です。

※新型コロナウイルス感染症は、2023年5月8日より感染症法の位置付けが第5類に変更されたため、5月8日以降を集計・公表の対象としました。